



令和4年度 さいたま市タウンミーティング 〈開催概要〉



●開催テーマ

デジタルでシンカするさいたま市
～デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進～

- 「さいたまデジタル八策」への意見
- 重点的に取り組んでほしい分野は？
- 配慮してほしいことは？

開催日時： 令和4年7月23日（土）
14:00～15:30
会 場： 与野本町コミュニティセンター
第3・4会議室
参加者： 13名（傍聴者1名）
市出席者： 市長
都市戦略本部デジタル改革推進部
事務局： 市長公室秘書広報部広聴課

●テーマの説明・意見交換のねらい

コロナ禍を契機に、国、地方公共団体を含めた行政全体のデジタル化の遅れが強く認識されたところです。デジタル庁が創設され行政のデジタル化が急ピッチで進められる中、本市においては、令和2年11月にDX推進本部を設置、令和3年度には、将来を見据えて中長期的にDXを推進するため、「さいたまデジタル八策」を策定し、取組を進めてきました。

タウンミーティングでは、デジタルによって、進める進化と深める深化の二つの軸でシンカするさいたま市について御意見を伺いました。



●参加者からの御意見 これら以外にも多くの御意見をいただきました。

- デジタル化によって、高校生が活用できるツールや、活躍できる場を設けてほしい
- 心を育てることとICT教育をうまくかみ合わせしてほしい
- 情報漏えい対策を示してほしい
- Wi-Fi環境を整備してほしい
- トップランナー方式でDXを推進してほしい
- DX推進にはお金がかかると思うが、ほかの政策への影響が心配
- 地域ICTリーダをどんどん利用してほしい
- デジタルと対面のハイブリッドな対策というのは素晴らしい

●御参加いただき、ありがとうございました！



当日は多くの方々に御参加いただき、ありがとうございました。皆様からいただいた御意見には、これからDXを推進していく上で非常に重要な視点がたくさん盛り込まれていたと思います。

デジタルは、市民サービスや業務効率を高める重要なツールですので、これまで以上にスピード感を持ってDXを推進し、より利便性の高い市民サービスの提供や業務の効率化に向けて取り組んでいきます。

令和5年3月 さいたま市長 清水 勇人